

令和元年 月 日(月) 19時～

場所 徳島眉山ロータリークラブ事務局
 出席率 16人中 13名68%
 メーキャップ 家庭集会A班10名 B班5名

ビジター 2名プリンスロータリーからが高木会員、佐野会員

慶弔事項 結婚月 お誕生月
 宇坂、木村、堀金 各会員

会長報告

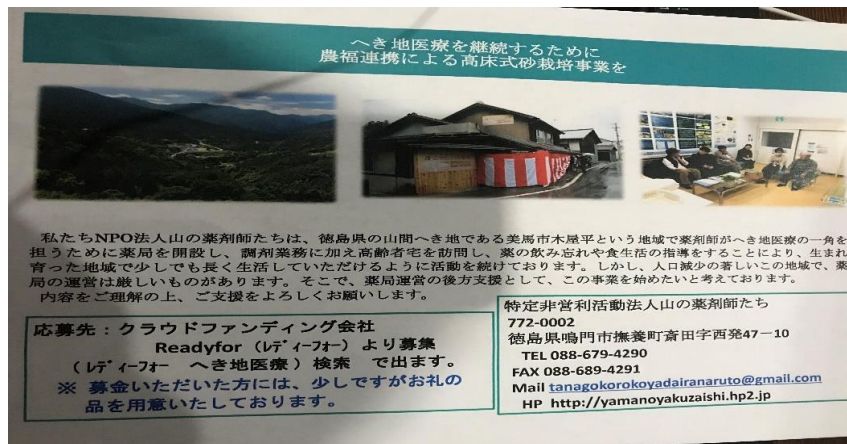
皆さんこんばんは今日はプリンスロータリークラブから2名お客さま
 来られております。
 弊社のほうでパートの方おりまして乳がんを患いました。
 今は少し回復してきて痛みを抑えながら職場のほうの復帰して
 おります。
 自分の周りでそういう場面で初めて直面しているんな勉強になりました
 本当に他人ごとではないなと思いました。
 弊社でも今年からパートさんも含め全社員会社のほうで健康診断を
 実施することにしました。
 皆さんも全社員健康診断をご検討いかがでしょうか。

幹事報告

ライン参照
 鴨島ロータリー週報
 地区大会、秋季ゴルフ大会、地区ゴルフ大会の出欠
 国際大会出席率で高原正、高原英会員が表彰されます。
 個人情報登録の確認住所、会社名など

委員会報告

清水会員よりへき地医療のクラウドファンディングの案内ありました。



へき地医療を継続するために
 農福連携による高床式砂栽培事業を

私たちNPO法人山の薬剤師たちは、徳島県の山間へき地である美馬市木原平という地域で薬剤師がへき地医療の一角を担うために薬局を開設し、調剤業務に加え高齢者宅を訪問し、薬の飲み忘れや食生活の指導をすることにより、生まれ育った地域で少しでも長く生活していただけるように活動を続けております。しかし、人口減少の著しいこの地域で、薬局の運営は難しいものがあります。そこで、薬局運営の後方支援として、この事業を始めたいと考えております。内容をご理解の上、ご支援をよろしくお願いいたします。

特定非営利活動法人山の薬剤師たち
 772-0002
 徳島県鳴門市撫養町斎田字西発47-10
 TEL 088-679-4290
 FAX 088-689-4291
 Mail tanagokorokoyadairanaruto@gmail.com
 HP <http://yamanoyakuzaishi.hp2.jp>

応募先：クラウドファンディング会社
 Readyfor (レディーフォー) より募集
 (レディーフォーへき地医療) 検索 できます。
 ※ 募金いただいた方には、少しですがお礼の品を用意いたしております。

ニコニコボックス

高木会員 佐野会員
 木村会員 清水会員

例会内容

高木会員より乳がん早期発見と理解を深める講演会の案内がありました。
日本乳がんピンクリボン活動への参加お願いがありました。
9月28日阿波踊り会館で17時より開催されます。

佐野会員よりロータリーの友 作成現場の様子などを教えていただきました。

家庭集会の発表がありました。

次回例会案内

9月9日
クラブ協議会
場所 サンシャイン徳島
19時

家庭集会 1班

開催日時 7/29日 居酒屋 かなで 19時から21時半にて開催

家庭集会テーマ「眉山RCの発展」

参加メンバー

和仁会長 今津会員 生越会員 樫原会員 木村会員 高原正次会員 田中会員
田村会員 板東会員 宇坂会員

計10名参加にて美味しい食事をとりながら笑顔あり和やかな雰囲気で開催されました。
また真剣にこれからの眉山RCの発展について沢山の意見がでましたので紹介させていただきます。

- 積極的に他クラブとの交流を図り良いところを取り込んでみてはどうか？
- 一人一人が現在の事業において成功することが長い目でみればRC活動により良い結果をもたらすのではないか？
- 普段の会の活動とは別に会員の趣味等含めてより会員相互の交流を含め結束をたかめてはどうだろうか？
- クラブ規約を守りながらメンバーが楽しくより参加したいと思える方向で活動していければどうだろうか？
- 会の活動に賛同していただける方がいれば積極的に新規会員を紹介してくれればどうだろうか？
- 他クラブとの違いとして比較的若いメンバーが多いなかで経験豊かなチャーターメンバー始め先輩から会のルール等を勉強していけばよいのでは？
- 活動を行うなかで眉山RCとして自然と周りからも良いクラブだと評価されることもある。全体で何かをすることで良い方向にむかうのでは？

等々様々な積極的な活発な意見が発せられました。非常に有意義な時間だったと思います。
話しあった内容が今後の眉山RCの活動によりよい影響ができれば素晴らしと感じております。

家庭集会 2班
開催日時 8月28日(水) 場所 居酒屋 頂
参加者 班長 辻 清水・高原英・別所・南 各会員

眉山ロータリークラブの発展について

結果的にいうと3つで

1つは会員増強

今は会として人が少ないのでお金がない状態が入ってくるお金として会費しかないなのでその少ない資金の中では活動ができない。

例としては眉山だけグローバル補助金を申請していない。

理由としてはそもそも動いていないって事はありますが

もし、補助金をもらっても金額ではないので予算に負担がかかるのでそこに回せる予算がありません。

ではその予算を作るためには会費を増やすか会員を増強するか節約するか。ニコニコには限界があります。

そもそも会費については一度議論し、同額で落ち着きましたのでありえないと思います。

結果的にはずっと言ってますが会員を増強する事。

どうすれば会員増強する事ができるのか??

そもそも会員を増強するのに会員全員がロータリーとは何か??と問われた時に真っ先に答えられなければいけない。

これから新しい会員が入ってきても良さを伝えられない。

また会としての方向性や眉山ロータリーの長所、特徴、うりは何なのかを明確にする。

それらが全員の認識が一致した時点で

新会員となる方に対して良さを伝えやっとうと誘うことができる。

(景気が悪くなれば仕事がいっぱいいっぱいでは人は集まらない。)

プリンスさんと卓話に外部講師を呼んで事業に繋がりような話を聞いてもらっている。

2つ目は内部事情について

会として変わる必要があると思いますが

これから発展させていくためには内部を固める事が重要。

徹底的にどうしてやめていくのか??を

全員で把握する必要があると思います。

入ってきてやめて入ってきてやめての繰り返しでは一生会員は増えていきません。

仕事も同じですがリピーターとなる存在がいないと新規客だけでは成り立たないので徹底的にどうしてやめていくのか??の理由を明確にして全員で共有する。

東ロータリーはチャーターメンバーが50人もいた。

眉山は元々25人からスタート。今16人。

現状は入ってこない、やめていくです。

やめていくのに理由があるのでこれから入ってくるかもしれない人たちが入ってよかったと思える会にしていきたい。

その為には会員増強はもちろんやめない工夫が必要で

その工夫をする為にはやめていった原因をはっきりさせておかないと話し合いができないのでその場を設けていただきたいと思います。

それに繋げて3つは食事について

ご飯を食べている時間の貴重な30分を話し合いにした方が良くはないかと思います。

腹減って仕方ないならおにぎりでもかじってくれば良いし、ホテルでする時も軽食で食べながら話し合えば時間を無駄にする事なく話し合いが進むと思います。

ほとんどの方が忙しい時間を割いて来られているのでまたそこから1時間理事会やってというのは効率が悪いと感じるので食事をやめて始めから話し合い・議論のような形で進められたら良いなと思いました。

飯代が浮けばそれで会費も浮くので他の活動に使えるようになります。

最後に話し合い・議論をした時に決め事があるなら期限を決めてやる事が必要。

会員増強はいつのいつまでに何人を目標にするか？

内部事情についていつまでに話し合うか？

いつまでに共通認識をもってロータリーについて全員が話せるようになるか？

食事の有無はいつまでに決定するか？それは話し合いなのか？多数決なのか？

など期限を決めてやれば次の事も素早く行動できると思います。